

■ 機 関 紹 介 ■

1. 会 社 概 要

当協会は昭和 29 年に中小企業の労働者の健康管理を目的に設立し、翌年、公益法人として認可を受けた。レントゲン車による巡回検診を主軸として、昭和 34 年には、けい肺、有機溶剤の特殊健康診断を開始。

労働安全衛生法の施行以前より作業環境測定を開始し、昭和 51 年の作業環境測定法制定に合わせ直ちに測定機関として登録した。以来中小企業を中心とした勤労者の健康診断（一般、特殊）と作業環境測定を幅広く実施し、平成 25 年 4 月には法人格を一般財団法人へと移行。現在、東北から中部まで 10 ヶ所に余る拠点で事業を展開している。

作業環境測定部門は東京・山形・茨城・愛知の 4 都県で機関登録を受け、健康診断とともに「働く人が、いつも健康であること」を活動目標として、日々業務を遂行している。



一般財団法人
全日本労働福祉協会

2. 沿 革

昭和 29 年 7 月	財団法人全日本労働福祉協会設立
昭和 30 年 7 月	財団法人全日本労働福祉協会認可（労働省収基第 22 号）
昭和 51 年 11 月	本部（現東京支部）作業環境測定機関登録
昭和 54 年 10 月	東北支部 作業環境測定機関登録
昭和 58 年 9 月	東海支部 作業環境測定機関登録
平成 18 年 4 月	環境計量証明事業登録（東京）
平成 22 年 10 月	茨城県支部 作業環境測定機関登録

3. 業 務 内 容

- ①作業環境測定：粉じん、有機溶剤、特定化学物質、金属類、騒音等
- ②計量証明事業：濃度、騒音、振動、VOC 等
- ③局所排気装置等の定期自主検査

- ④健康診断：一般健康診断、特殊健康診断、特定健診・特定保健指導、学校健診、人間ドック、ストレスチェック等
- ⑤産業医活動、各種講習会、研修会の開催等

4. 作業環境測定の実施状況

平成 27 年度に作業環境測定を実施した事業場の総数は 4 支部（東京含む）の合計で 790 であり、首都圏を中心に青森県から大阪府までの 1 都・2 府・18 県に及んでいる。

延べ単位作業場所数は 5 566 で、項目別では有機溶剤 37%、粉じん 19%、非金属類 29%、金属類 7%、騒音 8% の割合である。

現在、東京 5 名、山形 2 名、茨城 2 名、愛知 1 名の第 1 種作業環境測定士が常時専属で作業環境測定業務に従事している。

5. お わ り に

当協会は総合労働衛生専門機関として長い経験と実績があり、病気の早期発見や時代のニーズを先取りし

たヘルスチェックを実施している。近年は特定健診、学校健診、人間ドック等の健診事業を拡充し、平成 26 年 5 月に山形健診センターをリニューアル。平成 27 年 11 月からは新たに九段クリニックを開設し、従来からの巡回型健診だけでなく施設型健診にも力を入れている。

がんの腫瘍マーカー検査やデータヘルス計画への参加など、「一億総活躍社会」の実現に向け、当協会は今後も勤労者を対象とした迅速かつ正確な健康情報の提供を行い、健康診断と作業環境測定を通して、快適な職場と新しい健康づくりを支援し、社会に貢献していく所存である。

〒142-0064 東京都品川区旗の台 6-16-11
TEL：03-3783-9422 FAX：03-3783-6598
<http://www.zrf.or.jp/>